

平成26年学まちコラボ事業報告

地域の魅力的な 生活文化空間発見 × 茶の湯のもてなし発信

花園大学茶道部和敬會

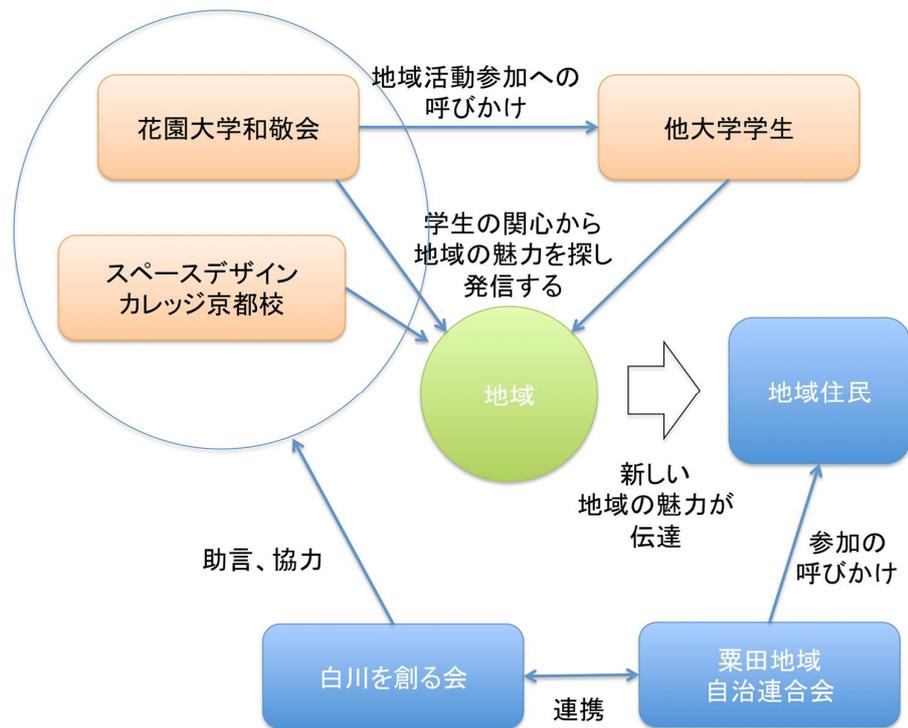
プロジェクトの目的

茶の湯を介して、自然豊かな栗田地域の魅力を伝える。



- 南北に流れる白川
- 東西に走る旧東海道(東山山ろくの道)

プロジェクトの連携について



プロジェクトの進め方 (3つのステップ)



地域の
茶の湯の
カタチを
考える



地域の
茶の湯の
場所を
考える

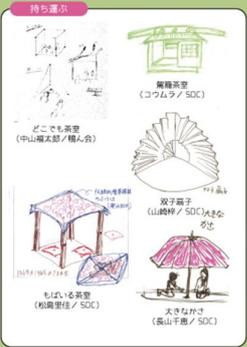


地域の
魅力を
茶の湯で
発信する

茶の湯と建築の学生の協働ワークショップ 2014年7月31日実施

STEP
1

地域の
茶の湯の
カタチを
考える



地域の魅力的な場所を発見するまちあるき 2014年8月4日実施

STEP
2

地域の
茶の湯の
場所を
考える

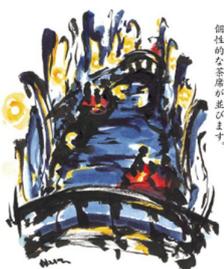


魅力的な場所で足を止めてもらう茶席 2014年9月20日実施

STEP
3

地域の
魅力を
茶の湯で
発信する

その①



白川あかり
茶の湯めぐり

夜の白川に清水庵の両部のライトアップと
個性的な茶席が並ぶ。

日時: 2014年9月20日(土)16時から21時
※雨天時は一部茶席のみ実施します。

場所: 河津公園から知恩院前までの白川200
茶席へそのままお立ち寄り下さい。
一席600円(お茶菓子付き)

主催: 白川を創る会
(京都市「文化力チャレンジ」事業)

お問い合わせ:
shirakawa_charoyu@outlook.com
白川を創る会ウェブサイト:
<http://space.geocities.jp/skstp275/top.html>



茶の湯の視点
「赤泳庵」

桜の木をにじり口に見立てた茶席
(花園大学茶道部和敬會)



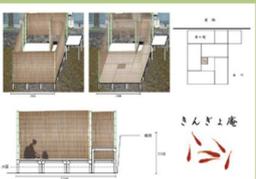

花園大学和敬會の学生は、庭から桜の木が川の上に突き出している場所を選び、桜をにじり口に見立てました。地域の金魚放流のお祭りをモチーフとし、川の中の金魚を眺める茶席を作成しました。

建築の視点
「あんどん茶席」

道が曲がる地点で視線を引くあかり茶席
(SDC 京都校有志)




スペースデザインカレッジ京都校の学生は、川と道が折れ曲がる場所を選びました。道行く人々の視線の先に浮かび上がる、あんどんの灯をモチーフとした茶席を作成しました。








場所の使い方をみんなで考える茶席 2015年3月1日実施

STEP
3

地域の
魅力を
茶の湯で
発信する

その②

あおくすの庭 火鉢茶会

2015年3月1日(日)
13時~16時(小雨決行)
一席五百円(抹茶、和菓子付き)
東山の麓のあおくすの庭で
お茶会をいたします。
会場には4基の火鉢と、
いくつかの茶席を設けます。
ふらりと立ち寄って、
暖をとりながら一服、
初春の味を味わいながら、
東山の魅力について、
お話ししましょう。

主催 白川を創る会
茶の湯茶道研究会
花園大学茶道研和歌会

会場：あおくすの庭
(旧白川小学校南側)

来訪者の声

桜や椿の花が綺麗なので、
良く写真を撮りに来る。
天気の良い日にお弁当を食べると
気持ちよい。

瓢箪形の道が面白い。
周遊してもらうような
工夫をしてはどうか。
中に入る切っ掛けがない。
外からテントが見えると、
人が入ってくるので良い。

腰を下ろせる場所や、
お茶を飲める
お店が欲しい。
お年寄りが多い地域
なので、お年寄りに
来てもらう工夫が大事。

普段は使われていない。
日差しや雨を防げる
東屋を設置できないか。
東山花灯籠と
合わせて茶会を
やってはどうか。

桜を楽しめる、
静かなイベントが
あればいいな。
自然の中に居る
感じが近所で
楽しめる。
観光客が増えれば、
地元の人も出てくる。

来訪者の声

STEP
3

地域の
魅力を
茶の湯で
発信する

その②

桜や椿の花が綺麗なので、
良く写真を撮りに来る。

天気の良い日にお弁当を食べると
気持ちよい。

瓢箪形の道が面白い。
周遊してもらうような
工夫をしてはどうか。

中に入る切っ掛けがない。
外からテントが見えると、
人が入ってくるので良い。

腰を下ろせる場所や、
お茶を飲める
お店が欲しい。

お年寄りが多い地域
なので、お年寄りに
来てもらう工夫が大事。

普段は使われていない。
日差しや雨を防げる
東屋を設置できないか。

東山花灯籠と
合わせて茶会を
やってはどうか。

桜を楽しめる、
静かなイベントが
あればいいな。

自然の中に居る
感じが近所で
楽しめる。

観光客が増えれば、
地元の人も出てくる。

プロジェクトの成果

①地域の特徴を活かしたもてなしの場の作成(来客66名)

→茶の湯でもてなしつつ、地域の魅力をお話しました。

②学生主催の、地域の魅力を考えるお茶会の実施(来客23名)

→発見した地域の魅力的な場所で茶の湯を提供し、好評をいただきました。

→改善案や、またやって欲しいなど、いろいろなご意見をいただきました。

③他大学学生の運営への参加

→地域の大学の茶道部の学生など、複数大学の学生が地域活動に参加しました。